

# STOP! 熱中症 クールワーク キャンペーン

青森労働局の  
取組期間は 6月～9月、7、8月は重点月間



準備期間 ← → キャンペーン期間

## 準備期間 5月 に実施すべきこと



青森局版  
熱中症対策  
詳細はこちら

### 労働衛生管理体制の確立

事業場ごとに熱中症予防管理者を選任し  
熱中症予防の責任体制を確立

### 暑さ指数（WBGT）の把握

JIS規格に適合した暑さ指数計を準備・点検

### 作業手順・作業計画の策定

暑さ指数に応じた休憩時間の確保、作業中止に  
関する事項を含めた作業手順、作業計画を策定

### 設備対策の検討

暑さ指数低減のため簡易な屋根、送風または  
冷房設備、散水設備の設置

### 休憩場所の確保の検討

冷房を備えた休憩場所や  
涼しい休憩場所の確保

### 服装の検討

透湿性と通気性の良い服装を準備、送風や送水  
により身体を冷却する機能をもつ服の着用

### 教育研修の実施

管理者、作業者に  
対する教育

ガイド・教育動画



e-learning



### 緊急時の対応の事前確認

緊急時の対応（異常時における連絡体制や対応  
手順等）を確認し、関係者に周知

# キャンペーン期間 6～9月 にすべきこと

STEP

1

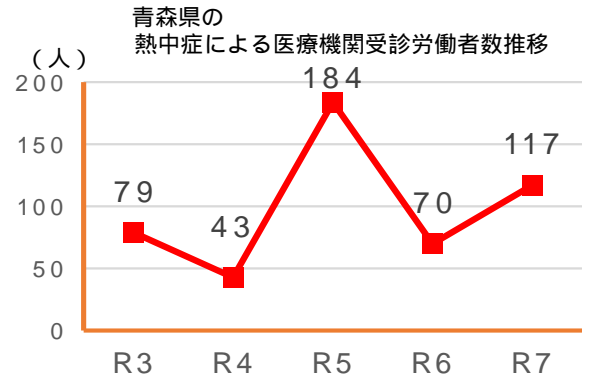
## 暑さ指数の把握と評価

JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を随時把握  
地域を代表する暑さ指数(環境省)を参考とすることも有効

STEP

2

## 測定した暑さ指数に応じて 以下の対策を徹底



### 暑さ指数の低減

準備期間に検討した設備対策を実施



### 休憩場所の整備

準備期間に検討した休憩場所を設置



### 服装

準備期間に検討した服装を着用



### 作業時間の短縮

作業計画に基づき、暑さ指数に応じた休憩、  
作業中止



### プレクーリング

作業開始前や休憩時間中に深部体温を下げる



### 水分・塩分の摂取

水分と塩分を定期的に摂取  
(水分等を携帯させる等を考慮)



### 暑熱順化への対応

熱に慣らすため7日以上かけて作業時間の調整  
新規入職者、休み明け作業者は別途注意



### 日常の健康管理

当日の朝食未摂取、睡眠不足、前日の多量の  
飲酒が熱中症の発症に影響を与えることを  
指導し、作業開始前に確認



### 健康診断結果に基づく対応

医師の意見を踏まえ配慮が必要な疾患  
糖尿病 高血圧症 心疾患 腎不全  
精神・神経関係の疾患 広範囲の皮膚疾患  
感冒 下痢



### 作業中の労働者の健康状態 の確認

巡視を頻繁に行い声がけ、「パディ」を組ませ  
る等作業者にお互いに健康状態を留意させる



### 異常時の対応

あらかじめ作成した連絡体制や対応手順等の周知徹底  
少しでも本人や周りが異変を感じたら、連絡体制や対応手順等に基づき、適切に対応  
必ず一旦作業を離れ、全身を濡らして送風することなどにより身体を冷却  
症状が回復しない場合は躊躇なく病院に搬送する(症状に応じて救急隊を要請)



環境省  
熱中症予防  
情報サイト

重点取組月間

7・8月

にすべきこと

暑さ指数の低減効果を再確認し、必要に応じて対策を追加

暑さ指数に応じた作業の中断等を徹底

水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底

作業開始前の健康状態の確認を徹底、巡視頻度を増加

熱中症のリスクが高まっていることを含め教育を実施

熱中症のおそれがある者を発見したときは、躊躇することなく救急隊を要請

